

SV-1、GP-1 通信 11 月

平成 21 年 11 月 1 日
有限会社プレバランス
代表取締役 上田英憲

晩秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今月は、SV-1 の経絡ガイドプログラムのバージョンアップについてご報告させていただきます。ユーザーの方には、DVDをお付けしておりますのでそちらも併せてご覧ください。

【波動機器の最高峰を目指して】

波動機器はMRA、LFT、MAX、HADO-Rなどのラジオクスと呼ばれる機器とソフィア、スターライトなどのEAVをベースにした機器に分類されます。それぞれが素晴らしい特徴を持った波動機器です。

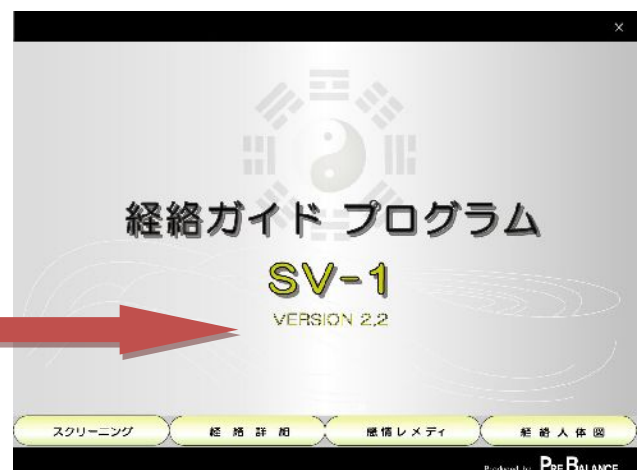
SV-1 は、どちらに分類されるのかと言いますと、どちらの要素も取り入れた中間（中庸）の機器と言えます。しかしこれまでは、EAV的な要素を強調して展開してきました。それには理由があります。それは、特にラジオニクスタイプの波動機器は似非科学と言われたり、「波動水なるものはインチキではないか」と報道されたりしてバッシングされることが多かった時代が続いたからです。（現在もそうかな？）それに対して反論できないのは、ラジオニクスが「意識エネルギー」を使っているため、その原理やそれによって起こる現象を科学的に証明（測定）できる方法がないためです。そのような状況の中で SV-1 は、手足の経穴（ツボ）の電気的なインピーダンス（抵抗）から病気の異常を探るEAV的な要素を前面に出し、比較的科学的に理解していただけるものを展開してまいりました。そのようなこともあって、私はあるドクターの推薦をいただき「医工学治療学会」などでも講演させていただくこともできました。たぶんラジオニクスの波動機器では、まだそのような場での講演は難しい状況ではないかと思っています。

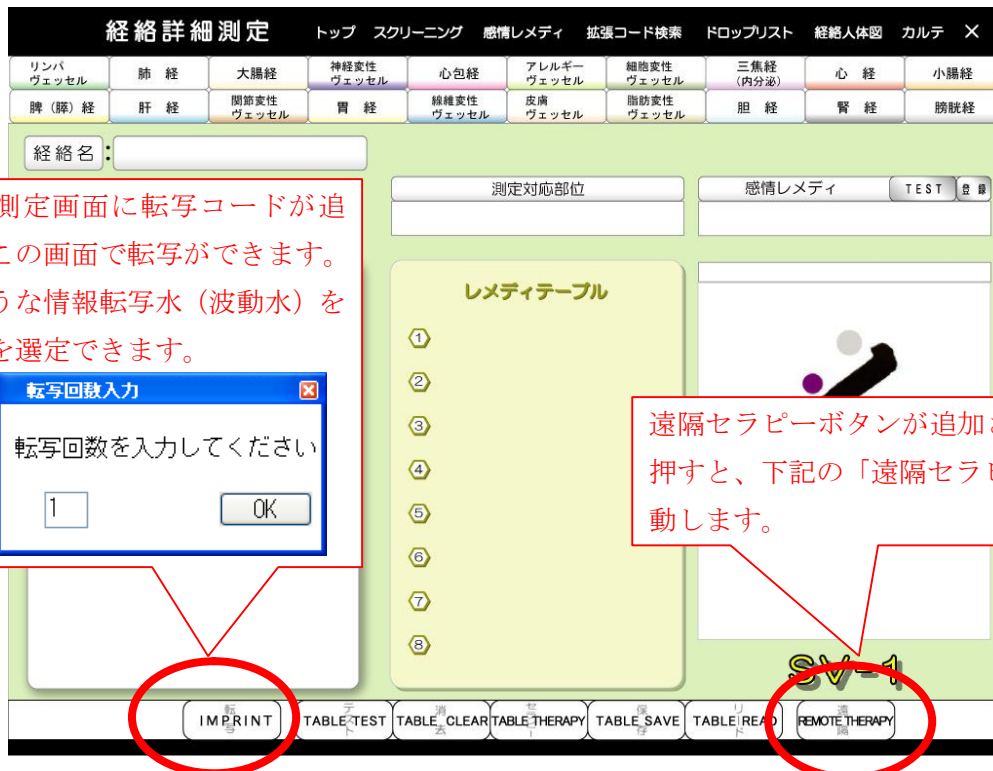
しかし、今回のバージョンアップでは、「遠隔セラピー」や「祈りの波動」などラジオニクスの機能を持たせることにしました。その理由は、時代の大きな変化を感じるからです。オバマ大統領、鳩山総理の政権交代で「愛と調和」の時代に振れ始めたということを感じるので。また、よく言われます「2012年のアセンション（次元上昇）に向け人々意識が大きく変わる」ということも感じ取れるようになってきました。いよいよ「意識エネルギーの時代」と感じるのです。そして、その意識変革の時代に SV-1 が大きな役割を果たしてくれるのではないかと考えております。最近、私のホームページ (<http://www.prebalance.com/>) が大きく変わりました。私自身も時代の変化に合わせて、これまでの封印していた部分を解放しはじめましたので、ホームページの改訂は、その表れなのです。このような時代の変化に合わせて、SV-1 の隠された能力の封印もいよいよ解いて良いと思ったのです。今回の機能を持たせることで、SV-1 は3次元の波動（電磁気、光、意識エネルギー）を使うことができる波動機器へと進化することになりました。

今回の主な変更点を以下に説明いたします。

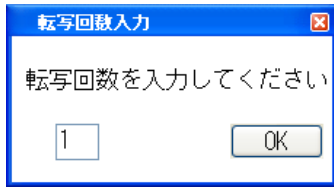
画像などは、最終版ではございませんので変更することがあります。また、機能についても一部の変更がありますのでご了承ください。

今回は「遠隔セラピーバージョン」
VERSION 2.2 になります。





経絡詳細測定画面に転写コードが追加され、この画面で転写ができます。下記のような情報転写水（波動水）を作る本数を選定できます。



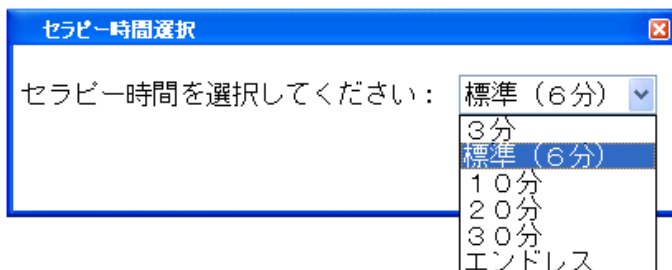
遠隔セラピーボタンが追加されます。これを押すと、下記の「遠隔セラピー」の画面に移動します。



この画面が遠隔セラピーの画面ですが、これは試作用の画面ですのでご了承ください。遠隔セラピーを行いたい方の住所、名前と「祈願」したい内容をローマ字で入力します。「翻訳」ボタンを押すことで、数字に変換され「祈願コード」が完成します。「祈願」ボタンを押すことで、このコードと宇宙に祈願するためのコードと一緒に発信され、遠隔セラピーがはじまります。

詳しくは、ホームページや今後の通信で解説します。また、この原理などを説明するための講座「祈りの科学と遠隔セラピー」を開催（チラシ同封）いたしますのでぜひご参加ください。

■セラピーボタンには、時間の選択ができるようになり、遠隔セラピーなどで長時間セラピーをおこなう場合には、とても便利です。以上が主なバージョンアップの内容です。



この通信は、SV-1・GP-1ユーザー及び資料請求をいただきましたお客様に発行させていただきます。何か不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。(0294-39-2134)